

新着図書からおすすめの5冊



毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日は、6月19日（火曜日）の新着図書の中からおすすめの本を紹介します。インターネット予約・貸出は、6月26日（火曜日）からです。

『ニジノ絵本屋さんの本』

いしいあや／著、西日本出版社／刊、請求記号：024/I,75

内容：ひよんなことから「絵本屋」になったけれど、思うように仕入れができなかったので、「絵本を作ろう!」と出版社になる。スタッフとはじめた絵本パフォーマンスがどんどん広がり…。絵本専門店「ニジノ絵本屋」の奮闘記。

著者紹介：絵本専門店「ニジノ絵本屋」代表。絵本の企画編集を行うほか、絵本にまつわるLIVEパフォーマンスなどのイベント全般を国内外で開催している。

『太陽を創った少年』

トム・クラインズ／著、早川書房／刊、請求記号：429.5/C,79

内容：弱冠14歳で専門家にも困難な核融合炉製造に成功したテイラー・ウィルソン。「ギフトド」と呼ばれる天才児はいかに育てられたのか。不可能を可能にした早熟の天才を長期取材、余すところなくその異能の肖像を描く。

著者紹介：『ナショナル・ジオグラフィック』をはじめ、『ガーディアン』『ネイチャー』等に寄稿し、『ポピュラー・サイエンス』の寄稿編集者をつとめるライタージャーナリスト。

『なぜアマゾン「今日中」にモノが届くのか』

林部 健二／著、プチ・レトル／刊、請求記号：673.3/H,48

内容：アマゾンジャパン立ち上げメンバーとして、サプライチェーン部門マネージャを務めた著者が、物流戦略を中心に、アマゾンという会社がなぜそんなにも強いのか、一体どんな理念や文化を持って経営を行っているのかを明かす。

著者紹介：米系ラグジュアリーブランドでMD経験後、2001年アマゾンジャパン立ち上げへ参画、約10年間成長に貢献。オンラインベンチャー企業、大手ワイン会社EC部門統括を経て、株式会社鶴代表。

『北国からの手紙』

井上 浩輝／著、アスコム／刊、請求記号：740.2/I,55

内容：北海道でキタキツネを中心に、野生動物の写真を撮り続ける著者が、自然と人間社会のかかわりへの疑問、北海道とそこに生きる動物たちの魅力を、美しい写真とともに綴る。

著者紹介：1979年札幌市生まれ。2016年米誌『National Geographic』の「Travel Photographer of the Year」ネイチャー部門で1位を獲得。

『春は曙光、夏は短夜』

岩佐 義樹／著、ワニブックス／刊、請求記号：814/I,96

内容：桜の異称「夢見草」、晴天にちらつく雪「風花」、露が降りて時雨にぬれたようになること「露時雨」…。手紙やメールに使いたい、美しい日本語を月ごとにまとめ、例文とともに紹介します。

著者紹介：広島県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。毎日新聞東京本社校閲担当部長。著書に「毎日新聞・校閲グループのミスがなくなるすごい文章術」がある。

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41

Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp